

猪苗代町体験交流協会からのお知らせ

来年で生誕 400 年 一会津藩祖・徳川 2 代将軍秀忠の子

■保科正之公が眠る地 猪苗代の空のもとに集まろう

第 50 回 NHK 大河ドラマ「江」を知る講話 保科正之公を語るパネルディスカッション

- 日時：10月31日(日)
午後1時30分から午後4時30分まで
- 場所：町体験交流館(学びいなホール)
- 内容：「講話」第50回NHK大河ドラマ「江～姫たちの戦国～」制作の舞台裏
講師 NHK大河ドラマ「江～姫たちの戦国～」チーフプロデューサー 屋敷 陽太郎 氏
- 「パネルディスカッション」
テーマ 「保科正之公と育んだ人たち」
パネラー 伊藤 義人 氏(名君「保科正之公」の大河ドラマを作る会 全国組織副会長)
阿部 綾子 氏(福島県立博物館学芸員)
片桐 繁雄 氏(上山市立図書館館長)
江花 俊和 氏(猪苗代の偉人を考える会会長)
- コーディネーター 小絵山 六郎 氏
(猪苗代の偉人を考える会会員)



保科正之公

- 「アトラクション」 会津東山温泉芸妓衆の踊り
猪苗代町特産品の展示と販売
- 定員：500人 ※定員になり次第締め切ります。
- 参加費：1,000円(冊子「保科正之公と土津神社」カラー版進呈)参加費は当日会場でいただきます。
- 申込方法：申込用紙に必要事項を記入して、ファクスか郵便で申し込んでください。先着順に受付します。※申込用紙は、町体験交流館にあります。詳しくは、電話で問い合わせください。
- 受付期間：9月1日(水)から10月8日(金)まで参加申込みをした人には、参加証を送ります。
- 主催：保科正之公生誕400年記念事業実行委員会
- 申込書送付先：町体験交流館 〒969-3123 猪苗代町字鶴田141-1 ☎(72)0180 FAX(62)5350

■関連行事1 保科正之公を語る夕べ

- 保科正之公が眠る土津神社の社人町、土町で、正之公に関心がある皆さん同士の交流を図ります。
- 開催日：10月31日(日)
- 場 所：土町民宿
- 参加費：4,000円(日帰り食事、飲み物付き)
7,000円(1泊2食、飲み物付き)
- ※受付後に郵便振替用紙を送りますので、参加費を振り込んでください。

●関連行事1、2の申し込み・問い合わせ先：町体験交流館 ☎(72)0180 FAX(62)5350

■関連行事2 保科正之公の墓参と周辺を散策する史跡めぐり

- 保科正之公の墓参とともに、周辺にあるゆかりの地を巡ります。正之公の気持ちを体感し、周辺の史跡への理解を深めます。
- 日時：11月1日(月) 午前9時30分
- 場所：土津神社周辺(土津神社社務所前集合)
- 定員：50人 ●参加費：500円(史跡マップ進呈)
- ※小雨決行、ガイドが案内します。参加費は、当日受付で支払ってください。

作品募集のお知らせ

■第9回猪苗代湖・裏磐梯湖沼 フォトコンテスト作品募集

- 猪苗代湖、裏磐梯湖沼群の美しい自然と良好な水環境について、多くの人に関心と理解を深めてもらい、湖沼の水環境保全の意識高揚を図るため、作品を募集します。【募集のテーマ】
- ◆猪苗代湖と裏磐梯湖沼群流域の湖沼(河川)の風景や水辺の動植物など、豊かな水環境を表現したもの。
- ◆暮らしの中で、猪苗代湖や裏磐梯湖沼群流域の湖沼(河川)と人とのかかわりを表現したもの。

- 応募資格：プロ・アマは問わない。
- 応募作品：カラー4つ切、デジタルカメラによる作品可。組写真や合成は不可。
- 応募方法：作品の裏に応募票を貼り、応募してください。
- 応募締切：9月30日(当日消印有効)
- 発表：10月下旬(予定)入賞者に直接通知します。
- 問い合わせ・応募先：
猪苗代湖・裏磐梯湖沼水環境保全対策推進協議会
〒960-8670 福島市杉妻町2-16
福島県生活環境部水・大気環境課
☎024(521)7258

町民球技大会地区大会の結果

町民球技大会地区大会は8月1日、千里・長瀬地区で、8日には、翁島・月輪地区でそれぞれ開催され、各地区で熱戦が繰り広げられました。※上位2チームは、9月12日(日)に開催される中央大会への出場権を獲得しました。結果は以下のとおりです。

- 【千里地区】
- ソフトボール 優勝 北高野チーム 準優勝 扇田チーム
- バレーボール 優勝 島田チーム 準優勝 扇田チーム
- 【長瀬地区】
- ソフトボール 優勝 東館チーム 準優勝 白津チーム
- バレーボール 優勝 下館・内野チーム 準優勝 川桁チーム



- 【翁島地区】
- ソフトボール 優勝 三城瀧チーム 準優勝 西久保チーム
- バレーボール 優勝 西久保チーム 準優勝 蟹沢・長浜チーム
- 【月輪地区】
- ソフトボール 優勝 山瀧チーム 準優勝 金曲チーム
- バレーボール 優勝 金曲チーム 準優勝 上戸・上戸駅前・湊志田チーム
- ※6地区すべての地区大会が終了しました。各地区から多くの人が参加し、楽しくプレーしました。

生涯学習課からのお知らせ

■第9回心の手紙コンテスト「母から子への手紙」一次選考委員を募集

- 猪苗代町絆づくり実行委員会では、第9回心の手紙コンテスト「母から子への手紙」の一次選考委員を募集します。10月17日(日)の一次選考会に協力できる女性なら、どなたでも結構です。選考委員には、粗品を進呈します。希望する人は、9月30日(木)までに町体験交流館に申し出てください。電話での申し込みも受け付けます。
- 問い合わせ先：町体験交流館 ☎(72)0180

■アラン先生の英会話教室がスタート

- 新しい英語指導助手に、アラン・インクスター先生が着任しました。10月からアラン先生の英会話教室が始まります。皆さん参加してください。
- 【一般初級者コース】午後6時30分～午後7時25分
- 【一般中級者コース】午後7時30分～午後8時30分
- 期日 10月5日、19日、11月9日、23日、12月7日、21日
- 【子どもコース】午後6時30分～午後7時00分
- 期日 10月6日、20日、11月10日、24日、12月8日、22日
- 問い合わせ先：町体験交流館 ☎(72)0180

「民話」を語る会が盛んであるが、その魅力は一体何であるのか。民話には、遠い時代の出来事や人々の思いが巧みに反映されていて、大変興味深い。

「磐梯山から、会津高田町の明神ヶ岳まで足を伸ばし、いたずらをした」

「猪苗代湖から水をすくい上げては、雨を降らせ、里人を困らせた」などのいわゆる手長足長伝説は、全国各地(例えば鳥海山や諏訪湖など)に似たような話がある。手長足長という化物が、会津高田町まで足を伸ばしたという記述は、磐梯山の噴火活動、すなわち火山が噴き上げた噴煙のことを表現しているのではないだろうか。

天狗相撲取り山では、時々天狗が相撲を取り、ドスン、ドスンと音を立てたという。この「ドスン、ドスン」は、間違いない川桁山(川桁断層)の地震活動のことであろうと思う。当時の人々(縄文人)が、これらを目撃していたとすれば、今から5千年から1万年前くらいまで、川桁山の造山活動があったことになる。

文字を持たない当時の人々が、その恐ろしい光景を、必死の思いで語り継いだ。そして、それが時代を超えて受け継がれてきたのだ。

わたしたちは、民話を通して、縄文人からのメッセージを聞いているのである。(土屋)

教育委員会コラム

〈第五回〉